

## 由利本荘市地域公共交通に係る事業所アンケート【集計】

日頃より由利本荘市政にご理解ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、由利本荘市では、鉄道・路線バス・タクシーなどの地域公共交通に関して、本市の実情に合わせ、将来にわたり持続可能な公共交通体系の構築を目指すべく「由利本荘市地域公共交通計画」を策定することとなりました。

つきましては、企業・事業所様の従業員の方々の通勤における実態をお聞きし、公共交通施策の基礎資料とするため、アンケート調査を実施いたします。

問1 貴社及び回答者様について、教えてください。(枠内にご記入ください。)

① 会社名	
② ご回答の担当部署	
③ ご回答の担当者名	
④ TEL	
⑤ E-mail	

個別の事業所名は非公表とします。52社へ調査依頼し、44社から回答あり。

※対象事業所については、本荘地域は常時雇用者数40名以上、本荘地域以外は20名以上。

問2 貴社の勤務状況について、教えてください。

① 勤務体制・時間 ※定時制・交代制を併用している場合は、それぞれに○印と( )内に記入)	1. 定時制 ( : ) ~ ( : ) 2. 交代制 I ( : ) ~ ( : ) II ( : ) ~ ( : ) III ( : ) ~ ( : )
② 会社稼働曜日 (あてはまるものすべてに○印)	1. 月曜日 2. 火曜日 3. 水曜日 4. 木曜日 5. 金曜日 6. 土曜日 7. 日曜日
③ 従業員数 ( ( ) 内に記入)	従業員数 ( ) 名 (うち、正社員 ( ) 名、契約社員・パート社員 ( ) 名)

44社のうち定時制が27社、交代制が6社、定時・交代制併用は11社。

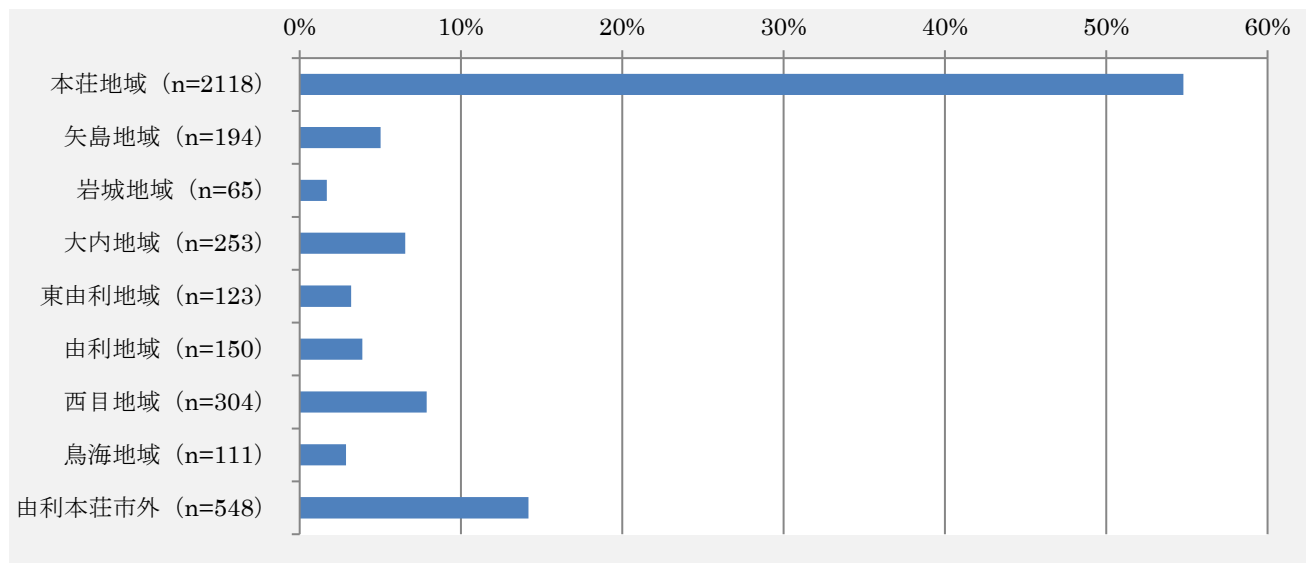
また、44社のうち集計が可能だった38社の合計で、総従業員数3,866名、うち正社員数3,401名、契約社員・パート社員465名。

問3 貴社の従業員が通勤している範囲（従業員の居住地）について、教えてください。

（あてはまるところの（ ）内に具体的な数字を記入）

1. 本荘地域から通勤している方	約（ ）名
2. 矢島地域から通勤している方	約（ ）名
3. 岩城地域から通勤している方	約（ ）名
4. 由利地域から通勤している方	約（ ）名
5. 大内地域から通勤している方	約（ ）名
6. 東由利地域から通勤している方	約（ ）名
7. 西目地域から通勤している方	約（ ）名
8. 鳥海地域から通勤している方	約（ ）名
9. 由利本荘市以外から通勤している方	約（ ）名

総数38社 (n=3866)	3866	100.0%
本荘地域 (n=2118)	2118	54.8%
矢島地域 (n=194)	194	5.0%
岩城地域 (n=65)	65	1.7%
大内地域 (n=253)	253	6.5%
東由利地域 (n=123)	123	3.2%
由利地域 (n=150)	150	3.9%
西目地域 (n=304)	304	7.9%
鳥海地域 (n=111)	111	2.9%
由利本荘市外 (n=548)	548	14.2%



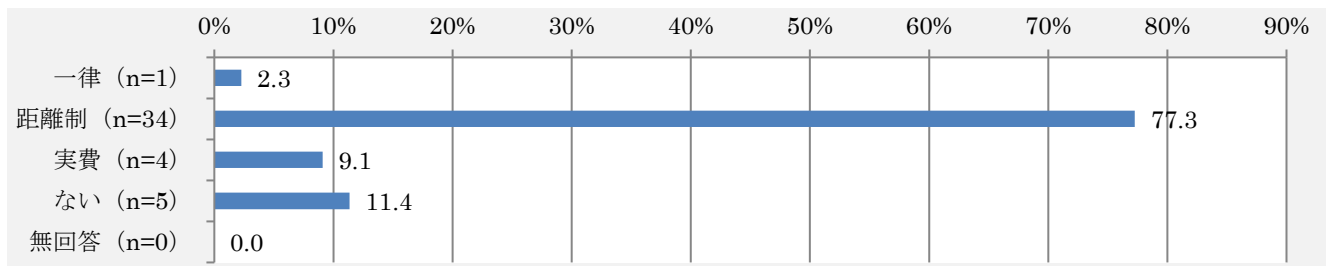
問4 通勤に対する補助（支給）制度について、それぞれお答えください。

（それぞれ1つに○印）

①自動車通勤に対する補助	1. 一律	2. 距離制	3. 実費	4. ない
②電車・バスに対する補助	1. 一律	2. 距離制	3. 実費	4. ない
③自転車通勤に対する補助	1. 一律	2. 距離制	3. 実費	4. ない
④徒歩通勤に対する補助	1. 一律	2. 距離制	3. 実費	4. ない

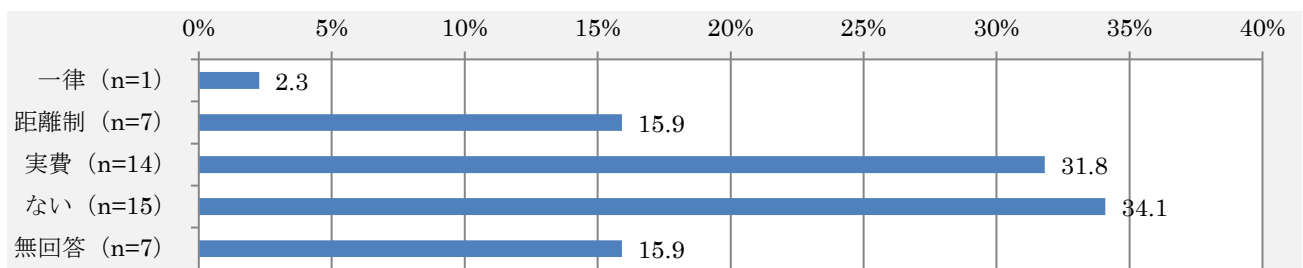
①自動車通勤に対する補助

総数 (n=44)	44	100.0%
一律 (n=1)	1	2.3%
距離制 (n=34)	34	77.3%
実費 (n=4)	4	9.1%
ない (n=5)	5	11.4%
無回答 (n=)	0	0.0%



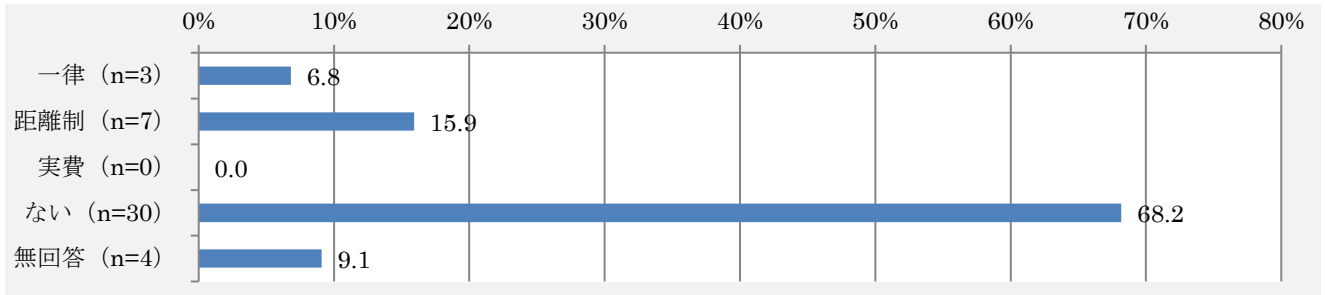
②電車・バスに対する補助

総数 (n=44)	44	100.0%
一律 (n=1)	1	2.3%
距離制 (n=7)	7	15.9%
実費 (n=14)	14	31.8%
ない (n=15)	15	34.1%
無回答 (n=7)	7	15.9%



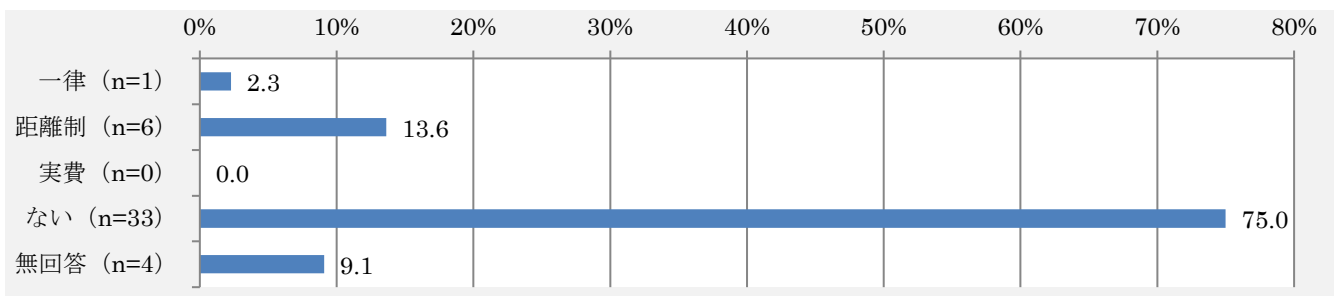
### ③自転車通勤に対する補助

総数 (n=44)	44	100.0%
一律 (n=3)	3	6.8%
距離制 (n=7)	7	15.9%
実費 (n=0)	0	0.0%
ない (n=30)	30	68.2%
無回答 (n=4)	4	9.1%



### ④徒歩通勤に対する補助

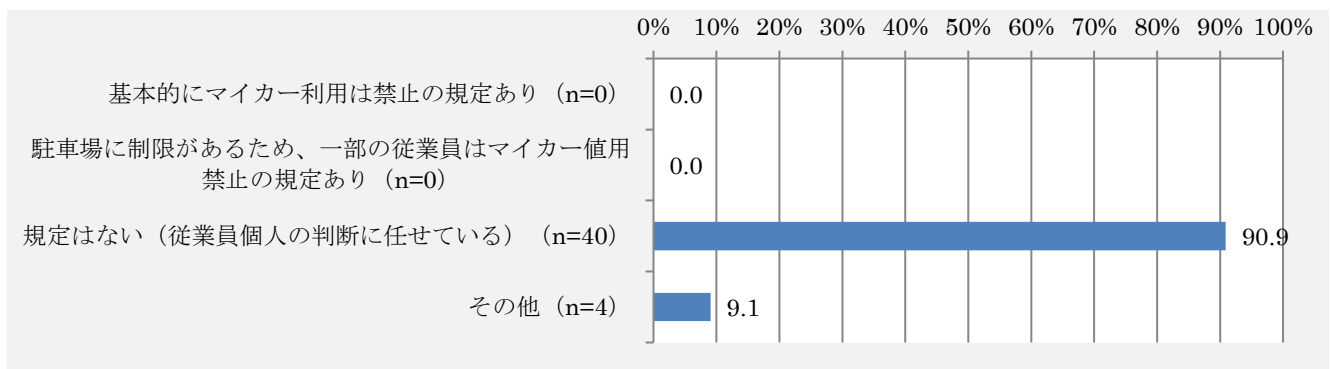
総数 (n=44)	44	100.0%
一律 (n=1)	1	2.3%
距離制 (n=6)	6	13.6%
実費 (n=)	0	0.0%
ない (n=33)	33	75.0%
無回答 (n=4)	4	9.1%



問5 従業員の通勤時の移動手段に関する規定について、教えてください。(1つに○印)

1. 基本的にマイカー利用は禁止の規定あり
2. 駐車場に制限があるため、一部の従業員はマイカー利用禁止の規定あり
3. 規定はない(従業員個人の判断に任せている)
4. その他 ( )

総数(n=44)	44	100.0%
基本的にマイカー利用は禁止の規定あり(n=)	0	0.0%
駐車場に制限があるため、一部の従業員はマイカー利用禁止の規定あり(n=)	0	0.0%
規定はない(従業員個人の判断に任せている)(n=40)	40	90.9%
その他(n=4)	4	9.1%

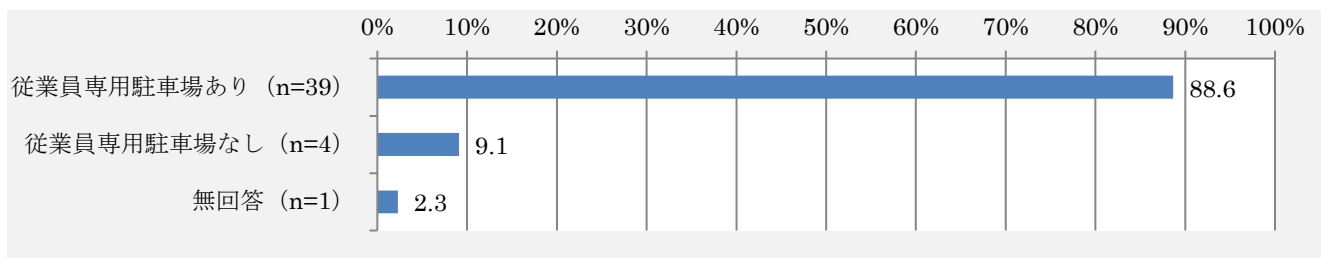


問6 従業員用駐車場の有無とその内容について、教えてください。(1つに○印)

1. 従業員専用駐車場あり 2. 従業員専用駐車場なし	→	「従業員専用駐車場あり」と回答した方のみ、 教えてください。 ①利用料金 (1. 有料    2. 無料) ②駐車可能台数 約 (                      ) 台
--------------------------------	---	---

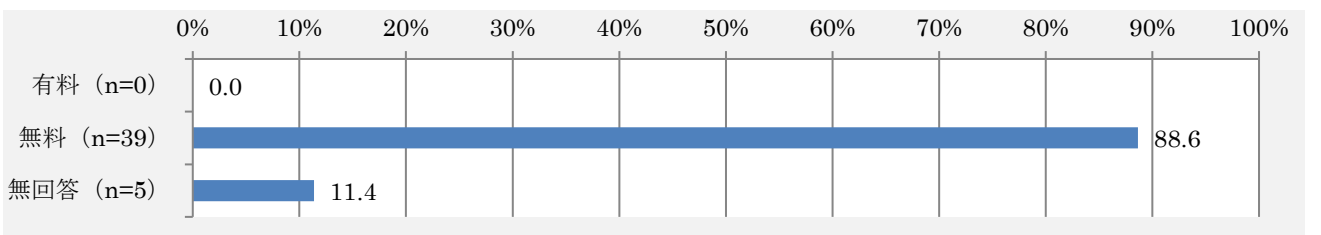
「従業員用駐車場の有無」

総数 (n=44)	44	100.0%
従業員専用駐車場あり (n=39)	39	88.6%
従業員専用駐車場なし (n=4)	4	9.1%
無回答 (n=1)	1	2.3%



「従業員専用駐車場あり」

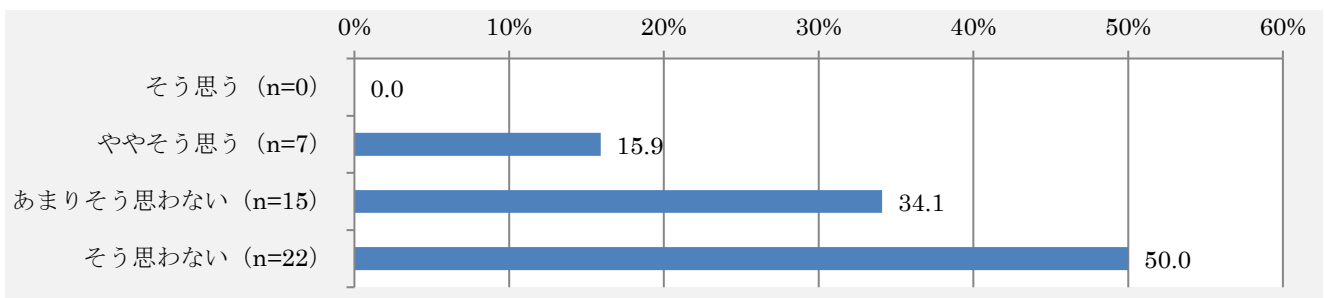
総数 (n=44)	44	100.0%
有料 (n=)	0	0.0%
無料 (n=39)	39	88.6%
無回答 (n=5)	5	11.4%



問7 従業員の通勤費補助や従業員専用駐車場について、負担が大きい、或いは事業を圧迫している原因だと感じたことはありますか。(1つに○印)

1. そう思う    2. ややそう思う    3. あまりそう思わない    4. そう思わない

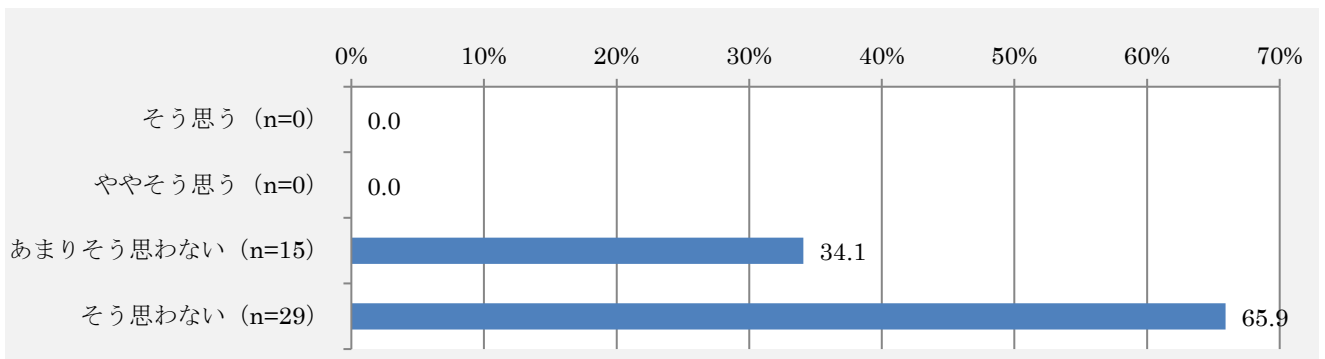
総数 (n=44)	44	100.0%
そう思う (n=)	0	0.0%
ややそう思う (n=7)	7	15.9%
あまりそう思わない (n=15)	15	34.1%
そう思わない (n=22)	22	50.0%



問8 今後、従業員のマイカー通勤を抑制したいと思いますか。(1つに○印)

1. そう思う    2. ややそう思う    3. あまりそう思わない    4. そう思わない

総数 (n=44)	44	100.0%
そう思う (n=)	0	0.0%
ややそう思う (n=)	0	0.0%
あまりそう思わない (n=15)	15	34.1%
そう思わない (n=29)	29	65.9%



問9 問8の理由を教えてください。(自由記述)

現実的ではないですし、負担が大きいとも思っていないです。
他の通勤手段がないため
交代勤務や工場間の移動があるため、マイカー通勤を抑制してしまうと業務へ支障が出てしまうため
関心がない
通勤だけでなく、現場移動等、業務上、マイカーを借り上げているので逆に困る
車は営業車の駐車場に入るので
緊急性を伴う事態もまれにあるため
人数と場所面積の関連
在宅勤務など働き方が変化していることもありますが、天気や残業後の帰宅などを考えると通勤手段の制限は今のところ考えておりません。
他の交通手段のないものが多すぎる。始業、終業時に公共交通機関が営業していない。
遠方から通勤しているものもあり、通勤手段として欠かせないから
従業員の90%以上が女性であり、終業後は夕飯の買い物や準備が控えている。移動時間に融通がきくマイカー通勤の抑制は難しいと判断します。
仕事で自家用車を使用することもあるため
通勤手段がマイカー以外は無理ではないかと思う
当社では勤務時間が不規則につき、マイカー通勤の抑制は現実的に無理です。
抑制は不便であり、働きやすい環境の整備に逆行する。
マイカー通勤でないと、何かと不便を感じるから
地域的に車がないと生活できない。公共交通を利用するよりマイカー通勤が主となっている
公共の交通手段がマイカー通勤になっている
駐車可能だけの駐車場有のため
普通免許を取れる能力かどうか基準になる
地域性を考えると、マイカー通勤が妥当と思われるから
会社の立地場所により、マイカー通勤は必要
人事配置の関係上、マイカー通勤は不可欠である

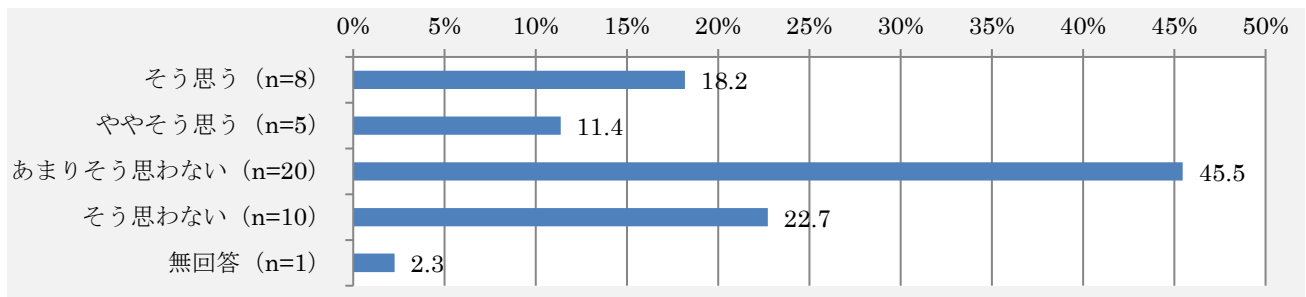


問10 今後の従業員の通勤のあり方について、お答えください。

(1) 路線バス等の公共交通が充実し、公共交通機関で通勤できるようになることが望ましいと思いますか。(1つに○印)

1. そう思う    2. ややそう思う    3. あまりそう思わない    4. そう思わない

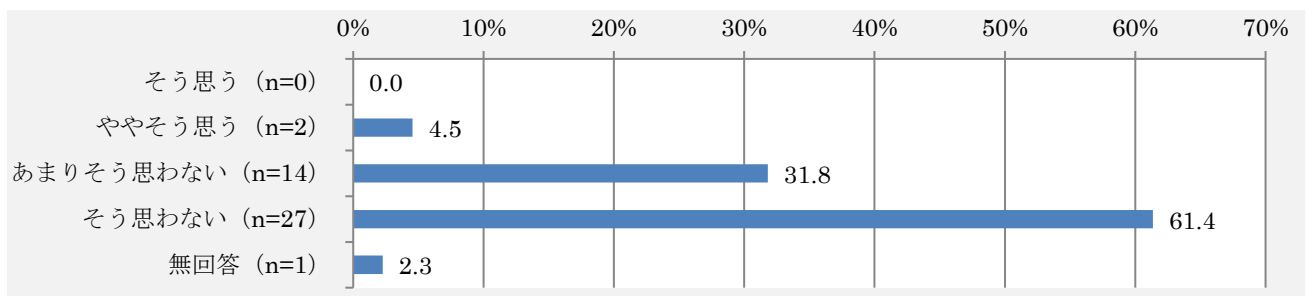
総数 (n=44)	44	100.0%
そう思う (n=8)	8	18.2%
ややそう思う (n=5)	5	11.4%
あまりそう思わない (n=20)	20	45.5%
そう思わない (n=10)	10	22.7%
無回答 (n=1)	1	2.3%



(2) 従業員用送迎バスを、公共交通機関ではなく、複数の企業と協力して共同で運行したいと思いますか。(1つに○印)

1. そう思う    2. ややそう思う    3. ややそう思わない    4. そう思わない

総数 (n=44)	44	100.0%
そう思う (n=0)	0	0.0%
ややそう思う (n=2)	2	4.5%
あまりそう思わない (n=14)	14	31.8%
そう思わない (n=27)	27	61.4%
無回答 (n=1)	1	2.3%



問11 今後、地域公共交通と連携した事業の展開など、連携した取り組みの可能性はあると思いますか。(1つに○印、下記の事例を参考にしてください。)

1. 可能性はあると思う
2. 可能性はあまりないと思う
3. 業種的に難しいと思う

**【参考】地域公共交通と他業種との取り組みの事例**

≪貨客混載≫

自社の工場間の運搬に、地域公共交通を使用して、経費削減する仕組み

≪商業施設のバス情報の設置≫

商業施設内に地域公共交通の情報提供環境を設置し、来客数を増加した事例



総数 (n=44)	44	100.0%
可能性はあると思う (n=10)	10	22.7%
可能性はあまりないと思う (n=17)	17	38.6%
業種的に難しいと思う (n=17)	17	38.6%



≪最後に企業・事業所として、地域公共交通に関するご意見がありましたら記入を

お願いします≫

今現在タクシーをやっているが、乗務する人がいなくなり、困っている。今後どのようにするか考えなければならぬ時期になっている。

宿泊客、宴会客が夜食事に出かけることができないので困っている。大内のタクシーが廃業し、本荘からだと来てくれないため。代行も同様。

コロナ禍以降、全国的にもタクシー不足が顕著で、当地域でも台数が少なく、大型の宴会などがあるとオーダーしてもなかなか来ていただけない状況です。年末年始に向かい、非常に憂慮しております。また、宿泊のお客様からは、終電で本荘駅に着いたけど、タクシーがない！以来の電話をしても出てくれない！始発に乗車されるお客様からタクシーの予約を依頼されるも、7時前は予約ができない！など苦情や問題が発生しております。（悪天候などでやむを得ない場合、当社では無料で終電始発用に送迎する場合があります。）市内3社のタクシー事業者で、輪番制（終電、始発に合わせた）運行を切望いたします。※運行に際しては、事業者が不採算の部分は市からの助成金も必要かと思えます。

地域公共交通に起業の求人広告を掲示してはどうか

過疎地域こそ自動運転でのバスが便利に思う

設問は、以上となります。